



☆今年のロボット・コンテスト

都立産業技術高専

ものづくり工学科 吉田喜一

今年もロボコンの季節になってきました。NHKからルールが5月に発表されました。学生はどういう戦略・戦術にするか、どのように製作するか6月末まで頭をひねります。7月中旬にNHKから審査結果が来ます。以後夏休みを全部使い、9月の前期末試験もなんのその(?!)とマシンの設計・製作に全力を尽くします。

今年10月22日(日)が関東信越地区大会です。場所は茨城高専です。これに勝ち上がるか、審査委員の推薦を受けると全国大会に出場できます。11月26日(日)に国技館(九州場所なので空いている)で行われます。実況中継は松本アナウンサーです。『英語でしゃべらナイト』の

ナウンサーです。

私は競技専門委員なので、松本アナウンサーの後で、審判団に無線でいろいろ指示をしています。

私の顔が数秒映ります。年末年始のテレビ放映時に捜してください。



と自慢特急便』です。

地域の人達の協力を得て、あらかじめふるさとの名物を用意しなければなりません。

本校は都電の模型(あるいは最中?)です。これを持ったまま(握ったり、固定してはいけない)、幅1.5mのお堀を渡り、坂を下り、長さ3mのシーソーを渡ります。

さらに80cm間隔で立つ5本のポールをスラロームですり抜け、極めつけはそのあと3回以上縄跳びをして、高さ75cmの台の上に名物を置くというものです。

これをいかに速くゴールするかを競います。はっきり言って大変難しい課題です。

全国の高専生がどんなアイデアでこの難問をクリアするか是非テレビをご覧ください。

また本校においでなときは作業風景を覗いてください。



こんにちは！
メガネのサトウです。
毎月メガネや消費生活に関する情報をお届けします。
お楽しみに！

◎8月12日まで、夏のレンズ祭り開催中！
お得がいっぱいです！

間違いだらけのメガネのお手入れ

暑い夏、いよいよ本番です。

汗やホコリで汚れたメガネ、そのまま使いますと不衛生ですし、見た目にもみっともないものです。みなさまのメガネ、レンズが油污れでギトギトしていたり、鼻当てに黒っぽいゴミがこびり付いていませんか？

でも、キレイにしようとして、自己流でお手入れするのは禁物です。

汚れを落とそうと思って「メガネふきでゴシゴシ拭く」「熱いお湯で洗う」「固形石けんを付けて洗う」...これらは、全部間違いです！かえって、メガネを傷めてしまう恐れがあります。メガネ(特にプラスチックレンズ)は、キズ、酸やアルカリ、熱にはあまり強くありません。

正しいのは、①「水」でレンズ面のホコリを流して、②油污れがひどい時は台所用中性洗剤を少量付けて洗い、③すぐに乾いたきれいな布やメガネふきで水分を拭き取るのです。

また、メガネ店に行けば、超音波洗浄機で細かいところまでキレイに洗ってもらえる上、歪みを直してもらったりネジを締めてもらえます。



お手入れを定期的に行うことで、靴やバッグと同じように、メガネも永く気持ちよく使うことができます。ぜひお勧めいたします。

【消費生活アドバイザー・佐藤 祐一郎】

◆メガネのサトウ◆
南千住5の43の13 コツ通り
TEL 03 (3806) 4930

★年中無休で絶対調営業中★
平日・土曜はAM9時30分～PM8時
日曜・祝日はAM10時～PM6時